

3期目当選直後の定例県議会で、おざわ県議は2期目に続き、自民党代表質問に登壇しました。自民党県議団全員の意見集約である代表質問は、県政全体に向き合う大切な機会です。

[令和5年6月 県議会定例会]

# 自民党 代表質問

# 神奈川県議会議員 よしなか おざわ良央

まっすぐに、誠実に



企画制作・おざわ事務所：Tel.0465-35-0001 Fax.0465-35-4666 info@ozawayoshinaka.com

## 安全で安心してくらしらせる神奈川へ

### 1 道路標示の補修

**おざわ** 横断歩道等の標示の摩耗を、AIなどのデジタル技術を活用して効率的に補修すべきと思うが。  
**知事** 標示の6割以上が消えている横断歩道を優先し、スマートフォンカメラを委託会社車両に搭載、その画像からAIで摩耗状況を判定する。市町村とも協調して効率的かつ迅速に補修。県は「AI技術により消えかけ白線ゼロ」を目指します。



### 2 海水浴場等への安全・安心対策 (省略)

### 3 海・山レジャーでの県警察の取り組み

**おざわ** 県内外からの利用者が、神奈川のレジャーを安全・安心に楽しめるよう、海・山の安全の確保と秩序の維持に努めていただきたいと思うが。  
**警察本部長** 海においては、海水浴場を管轄する11の警察署で水難の未然防止等、安全に努めます。山岳遭難防止対策では、危険箇所の確認等をし、“道迷い”対策では、登山道の管理者等と連携し、看板設置等を進めます。

## 県内企業を支援する取組み

### 1 エネルギー高騰による中小企業支援

**おざわ** 長引くエネルギー・原材料高騰に対応する中小企業支援をどう進めるのか。  
**知事** 県では、中小企業がコスト増を適切に価格転嫁できるよう経済団体等と連携、また経営基盤強化への支援として、ビジネスモデル転換事業費補助金や、伴走支援型特別融資等も行っております。更に小規模事業者へは、小口で保証料率が低い効果的な制度融資メニューを検討します。

**おざわ** 債権の未回収リスク等へのケアや支援を行うべきと思うが。

**知事** 損害保険会社等と連携し、様々なリスクやトラブルに関するセミナーを開催、今後ともきめ細かく中小企業を支援してまいります。

### 2 さがみロボット産業特区の取組みによる県内産業基盤強化 (省略)

### 3 中小企業の海外展開支援 (省略)

## 県政の諸課題

### 1 水素社会実現に向けた取組み (省略)

### 2 県立総合療育相談センターの今後は

**おざわ** 障害児・者の短期入所事業は、専門的医療人材を十分に確保すべき。また、センターが中核となり、市町村や病院等と連携し、相談やリハビリ等の支援の充実に取組むべき。  
**知事** センターは、医療体制の確保が困難なため、重度の方の受け入れが厳しい状況。このため、「あり方検討会」での提言もあり、地域のショートステイや療育支援体制を整え、センターが今後担う役割をより具体的に検討、実施します。



### 3 公立中学校の部活動の地域移行について (省略)

### 4 県立の通信制高校での学びの充実にについて

**おざわ** 通信制高校には小・中学校で集団生活になじめない生徒も入学すると思うが、きめ細かなサポートへの対応は。  
**教育長** スクールカウンセラー等を中心に、生徒の心情に寄り添い対応し、また学習遅れの生徒には、教職員やボランティアが、個別丁寧な指導をしてきめ細かなサポートをしております。今後ともしっかりと対応してまいります。